

クラスレベル：ひかり2組 青組

対象年齢：6歳以上

授業時間：3時間（午前9時から正午まで）

授業の内容とねらい

読み聞かせやテーマによる発表、ロールプレー、プロジェクト活動、聞いて質問に答えるなどの活動を通して日本語でのコミュニケーション能力を高めていく。

これまでに学習したひらがなとカタカナの読み能力を使い、より多くの語彙や文章に触れ、それらを表出していくことを段階的に学習する。ひらがなの読みは100%、書きは87%以上（40文字以上）、カタカナの読みは95%以上（43文字以上）、書きは85%（39以上）を目指す。『助詞』、『助数詞』にも力を入れる。漢字では小学1年生80文字の認識・読みの90%以上を目指し、小学2年生の新規漢字31文字を認識でき、読め、選べることを目標にしながら書き順も導入して学習する。平易な表現を用いた日記文、説明文、物語文の読解を訓練しながら、コミュニケーション能力に磨きをかけていく。定期的に、進捗度及び達成度の確認を行い、できるだけ能力別の個別対応を実施する。

授業計画（重点的に扱う内容）

- ・ ひらがなの読み書き定着
- ・ カタカナの読み書き定着
- ・ 既習漢字の復習と定着（8～9月）
- ・ 新規漢字（小学2年生）の導入
- ・ 教科書（小学一年生下）の音読（8～11月）
- ・ 教科書（小学二年生上）の音読（12～5月）
- ・ 文法の学習（言葉の種類、文の組み立てなど）
- ・ 説明文・物語文の読解
- ・ 発話の練習（発表などを通して）

教科書・参考文献

- ・ 光村図書「こくご 一（下）」&「こくご 二（上）」
- ・ くもん「ことばと文法 集中がくしゅう小学3年生」
- ・ 「かんじだいすき（一）&（二）」
- ・ ことばのテーブル問題集
- ・ ぷりんときっず
- ・ 受検研究社 カタカナ問題集
- ・ 学習支援サイト向日葵プリント
- ・ その他担任及び学校スタッフの自作教材など

評価方法

单元ごとに進捗度／到達度の確認及び評価を行う。個々の生徒の進捗／到達スピードを考慮し、相対評価ではなく、絶対評価を実施する。「学年度末チェックリスト」にて到達度を評価する。

生徒／保護者への連絡

学習事項の定着と蓄積のため、音読や書きの宿題や、抽象概念確立のための日本語を話す保護者と共に取り組む課題などを負担にならない程度に出すので、家庭で取り組んでいただきたい。また、保護者の方と学習の仕方や生徒の到達度についての情報を共有するため、ひかり組だけの保護者会（8月18日）、授業参観、個別面談（年2回）も取り入れていきたい。